

令和3年1月21日開催

<発言者>

<項目・内容>

委員長

### 1 公安委員長挨拶

「<sup>うし</sup>丑年を迎えて初めての定例会議となる。<sup>うし ね</sup>丑年は子年に続き2番目であるが、十二支は動物たちが元旦に神様に会いに行った順番であると言われている。ウシは、歩くのが遅いのを自覚して他の動物より1日前に出発するが、ネズミが背に乗っており、ウシが元旦前に到着して待っていると、元旦になった途端にネズミが先に行き、ウシが2番目となる。そこから、<sup>うし</sup>丑年は、ゆっくり、着実に進む年、と言われている。

先日の新聞記事で、新型コロナウイルス感染者数を10万人当たりの人数に換算すると、山形の1.8人に次いで島根は1.9人で、全国で2番目の少なさであり、濃厚接触者の徹底的な調査や、陽性反応者を全員入院させるといった取組が評価されていた。今後、感染者数が増えると病床使用率が懸念されるが、こうした地道な取組が結果につながっている。

警察の取組では、交通死亡事故死者数について、鳥取の17人に次ぎ島根は18人で、全国で2番目に少なかった。尊い命が失われてはいるが、歳末特別警戒等でも飲酒運転の取締りを行うなど、地道な取組を重ね、昨年から死者数を7人減少させる結果となっている。

<sup>うし</sup>丑年である本年、過信はせず、謙虚に、着実に進んでいく一年とするようお願いする。」旨の発言があった。

### 2 議題

#### 公安委員会宛て請願の申出

警察本部

公安委員会宛て請願の申出について説明があり、原案のとおり決定した。

### 3 報告

#### (1) 令和2年度総合監察実施結果

警察本部

令和2年度総合監察実施結果について報告があった。

#### (2) 年末年始における随時監察実施結果

警察本部

年末年始における随時監察実施結果について報告があった。

#### (3) 苦情の取扱状況

警察本部

苦情の取扱状況について報告があった。

#### (4) 大麻取締法違反事件の検挙

警察本部

「被疑者は、営利の目的で、みだりに、自宅において大量の

- 乾燥大麻等を所持していたことから、令和2年9月18日、大麻取締法違反で現行犯逮捕した。その後の捜査により、共犯被疑者3人を逮捕等して、大麻取締法違反及び麻薬特例法違反などで送致したものである。」旨の報告があった。
- 委員 [意見] 「大麻等薬物の危険性は、中学、高校、大学での授業でも取り扱っており、その危険性を分かっているながら手を出す者もいる。今後とも摘発を続け、予防してほしい。」
- 委員 [意見] 「薬物は、暴力団等の犯罪組織とつながっていく懸念がある。早期摘発し、薬物のない社会を作してほしい。」
- 警察本部 (5) 令和2年中における交通事故発生状況
- 「全国での交通事故発生件数は30万9,000件、死者数は2,839人、負傷者数は36万8,601人であり、死者数は4年連続で戦後最少を更新し、発生件数、負傷者数はともに16年連続で減少した。県内では、発生件数は737件、死者数は18人、負傷者数は832人であり、死者数は3年ぶりの10人台、負傷者数及び発生件数は11年連続で減少し、いずれも、現行の統計基準以降最少となった。県内の交通死亡事故の特徴は、死者に占める高齢者が77.8パーセントで前年に比べ5.8ポイント増加し、夜間、国道及び交差点における交通死亡事故は前年より減少した。飲酒運転による死亡事故は、前年より減少したものの、5年連続で発生している。発生件数及び負傷者数については速報値である。」旨の報告があった。
- 委員 [意見] 「高齢者の割合が依然として高く、今後の課題である。一部では、コロナ禍で事故が減少したとも言われているが、引き続き、社会情勢や島根の地理的状況を踏まえ、対策をお願いする。」
- 委員 [意見] 「交通事故はいつ発生するかわからず、注意していても、防ぐことは難しい。安全運転管理者の立場としても、1件でも減らせるよう頑張る活動していきたい。」

#### 4 話題

##### 初任科生の卒業状況

- 警察本部 「1月29日、昨年4月1日から入校していた初任科第168期生が、初任科の課程を修了する。卒業生は男性16人、女性6人の計22人であり、同日付けで、松江、雲南、出雲、浜田、益田警察署へ赴任する。コロナ禍で多くの制限があり、術科訓練の柔剣道では対人訓練ができなかったが、逮捕術では相手を固定し、マスクを着用して訓練する等感染対策に配意した。卒業式は、新型コロ

ナウイルス感染症対策を取った上で実施する。

また、昨年9月末の卒業生に関し、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった術科訓練、研修等の影響について警察署等へ確認した結果、体力不足等の大きな影響は生じていなかった。一方、学生からは、訓練が自信をもった職務執行につながる等の意見があった。引き続き感染防止対策を行い、可能な範囲で各種訓練等に取り組む。」旨の報告があった。

委員 [意見] 「先日、卒業生等へ講話する機会があったが、真剣な聴講姿勢は私も話しやすく、こうした警察官が今後の島根県警察を担っていくと思うと頼もしく感じた。引き続き学校での必要な教養をお願いする。」

委員 [意見] 「現場で文武両道を実践し、県民を守る力強い警察官になってほしい。生活面においても、各種の新型コロナウイルス対策を推進するとともに、女性警察官も増加しているので、勤務員の環境も守るよう、併せて取り組んでほしい。」

## 5 総括

本部長 「この春御退官される方々も残り2か月となった。御退官される方からは、伝承教養としての御指導や、最後の知見を現役に伝えていただいている。警察本部でも、部長級を含め多くの職員が異動し体制が変わるので、今の体制で検討できることは来年度の予算要求を含め、しっかり検討するよう指示している。」旨の発言があった。